

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成 27 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第 4 回



- ◇平成 27 年 7 月 3 日（金） 13:00～15:00
- ◇参加者 北海道札幌養護学校 中学部 2 年
生徒 24 名 教諭 6 名

【学習コース】江別コース（江別河川防災ステーション→新石狩大橋→江別河川防災ステーション 往復）

【学習行程】

時刻	学 習 内 容		
	1 班	2 班	3 班
13:00～13:10	集合、挨拶、伝達事項等		
13:15～13:45	弁天丸乗船	川の魚	館内見学
13:50～14:20	館内見学	弁天丸乗船	川の魚
14:25～14:55	川の魚	館内見学	弁天丸乗船
14:55～15:00	集合、挨拶、伝達事項等		

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
- ◇川の魚
 - 川の近くに生息する魚を観察
- ◇館内見学
 - 江別河川防災ステーション 2F 見学

【実施状況写真】



安全には充分気を配ります



今日のルートの説明



船内から鳥も見えました



川をじーっと見つめる参加者



魚を真剣に観察



見たことのない魚がたくさん